

連 合 勢 の 概 要

- ◇ 管内一目統計
- ◇ 平成26年度中各種行事
- ◇ 位置と地勢
- ◇ 面積と人口
- ◇ 消防の沿革
- ◇ 宇城広域連合機構図
- ◇ 定数及び任期
- ◇ 歴代組合長・連合長・消防長
- ◇ 消防庁舎の現況
- ◇ 常備消防予算の概要



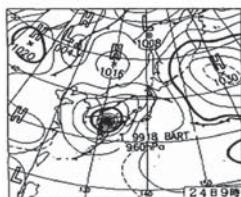
宇城広域連合消防本部 消防車ペーパークラフトシリーズ
ホームページ (<http://ukisyobo.or.jp>)に掲載されています。

管内一目統計

自然環境 人口・世帯



面積
406.72Km²



気象
年間降雨量 1401.0mm
年平均気温 16.9℃



人口
110,017人



世帯数
42,460世帯

消防予算 構成・人事



消防予算
14億2351万円
住民一人当たり12,939円



署所
消防本部 1
消防署 2
分署 5



職員数
定数 155名
実員 150名



消防団員数
実員 2,873名
(内女性隊員99名)

機 械 設 施



ポンプ車等
タンク車 1台
ポンプ車 7台



特殊車両・その他車両
はしご車 1台
救助工作車 2台
化学車 1台
その他車両 17台



救急車
高規格救急車 9台



消防水利
公設消火栓 1,038基
公設防火水槽 1,013基
その他消防水利 136

火 災 救 災 救 助



火災 59件
6.2日に1件
損害額 35,487万円
救助 127件



出火原因
①こんろ 9件
②火入れ 6件
②放火・放火の疑い 3件
②たき火 3件



救急出場件数
6,455件
搬送人員 6,059人
1日当たり 17.7件



事故種別
①急病 58.1%
②転院搬送 16.7%
③一般負傷 12.9%

予 防



防火対象物数
法17条 3,869件
法8条 920件



危険物施設数
製造所 5件
貯蔵所 248件
取扱所 193件



防火対象物
定期点検報告制度
特例認定事業所 16件
定期点検報告事業所 74件



防火クラブ
婦人防火クラブ 13
少年防火クラブ 10
幼年防火クラブ 23

平成26年度 各種行事

4 月	1 日	辞令交付式
	9 日	熊本県消防長会臨時会（熊本県消防学校） 熊本県消防学校初任科第58期生77名 宇城（消防職3名）入校式（熊本県消防学校）
	10日	安全運転教育研修（熊本南自動車学校）11日まで
	21日	平成26年度熊本県消防長会春季総会（熊本市）
	22日	第37回熊本県消防職員意見発表会（熊本市）
	22日	平成26年度宇城消防救助技術大会（南消防署）
	24日	熊本県高圧ガス保安協会通常総会（熊本市）
	25日	宇城広域消防連絡協議会総会（宇城地域振興局）
	25日	宇城地区危険物安全協会総会（ホワイトパレス）
5 月	8 日	全国消防長会九州支部総会（那覇市） 9 日まで
	11日	宇城市総合防災防災訓練
	17日	第49回熊本県救急教育セミナー（つなぎ文化センター）
	20日	熊本県危険物安全協会総会（ホテル日航）
	23日	第40回熊本県消防救助技術大会 陸上の部（熊本県消防学校）
	27日	全国消防長会総会（仙台市）
	28日	熊本県消防殉職者慰霊祭（熊本市）
	29日	宇城広域連合消防本部競泳会（不知火温泉プール）
	29日	平成26年度宇城地方防災連絡会議（宇城地域振興局）
	29日	甲種防火管理新規講習（南消防署） 5月30日まで
6 月	2 日	危険物安全協会災害資器材寄託式（消防本部）
	4 日	宇城幼少年婦人防火委員会代議員会（消防本部）
	4 日	平成26年度白川・緑川水質事故対策訓練（熊本市）
	6 日	婦人防火教室（南消防署）
	19日	シルバー防火教室（南消防署）
	24日	第40回熊本県消防救助技術大会 水上の部（人吉市）
7 月	4 日	第1回熊本県消防長会指導指針検討会（熊本市消防局）
	9 日	宇城難病患者災害対策会議（熊本南病院）
	18日	第43回九州地区消防救助技術指導会（宮崎県総合運動公園）
	25日	少年消防クラブ消防士体験学習（消防本部）
	24日	危険物取扱者保安講習（ウイングまつばせ）
	28日	平成26年度第1回宇城広域連合人権・同和問題研修会（南消防署） 29日まで
8 月	1 日	消防実務講習会（諫早市）
	3 日	第30回熊本県消防操法大会（人吉市）
	5 日	産業医各施設の衛生巡視
	7 日	熊本県消防長会総務担当課長会議（宇土市） 8 日まで
	18日	第50回熊本県救急教育セミナー（熊本市）
	28日	熊本県消防長会予防・危険物担当課長会議（水俣市） 29日まで
9 月	5 日	砥用音楽幼稚園鼓笛セット寄託式（コミュニティ助成事業）
	11日	熊本県消防長会警防・通信担当課長会議（山都町）

	19日	熊本県初任科58期生卒業式（消防学校）
	21日	宇城広域連合消防職員採用1次試験（松橋中学校）
	24日	平成26年度熊本県女性防火クラブ連合会委員会
	25日	平成26年度熊本県消防長会救急担当課長会議（阿蘇市）26日まで
10月	3日	全国消防長会九州支部通信担当課長会議
	9日	平成26年度熊本県消防長会秋季総会（大津町）10日まで
	24日	熊本県違反是正事例研究会（熊本市消防局）
	25日	第26回救急基金チャリティーゴルフコンペ（球磨郡）
	28日	防災講座（南消防署）
	30日	全国消防長会役員会（堺市）
11月	3日	宇城広域連合消防職員採用2次試験（消防本部）
	7日	第5回九州新幹線沿線消防連絡会議（JR九州 熊本総合車両所）
	8日	平成26年度全国消防長会九州支部秋季役員会（福岡市）
	8日	防火啓発リレーマラソン
	8日	管内消防団意見発表会（南消防署）
	9日	防火ポスター・標語表彰式（宇土シティモール）
	18日	全国消防長会九州支部消防長研修会（佐賀市）19日まで
	21日	屋外タンク実務担当者研修会
	28日	第51回熊本県救急教育セミナー（ウイングまつばせ）
12月	2日	熊本県消防用設備等点検済表示制度管理委員会・幹事会（メルパルク）
	5日	宇城広域消防連絡協議会年末会議（宇城地域振興局）
	8日	平成26年度九州地区警防実務研修会（福岡市消防学校）19日まで
	15日	熊本県危険物安全協会事務担当者会議
	25日	宇城広域連合連合長年末巡視
1月	14日	宇城広域連合消防本部職員意見発表会（消防本部）
	17日	うき防災フェア'15 in 宇土（宇土シティモール）
	19日	平成26年度九州地区予防実務研修会（福岡市消防学校）2月6日まで
	20日	コンプライアンス研修会 21日まで
	26日	文化財防火デー
	30日	第2回熊本県消防長会指導指針検討会（熊本市消防局）
2月	13日	甲種防火管理再講習（南消防署）
	15日	宇城市消防団出初式（宇城市役所）
	22日	宇土市消防団出初式（宇土市防災センター）
	24日	平成26年度第2回宇城広域連合人権・同和問題研修会（南消防署）25日まで
	26日	熊本県女性防火防災クラブ交流研修会
	28日	防火啓発リレーマラソン
3月	6日	第52回熊本県救急教育セミナー（植木町）
	15日	美里町消防点検（美里町カントリーパークグラウンド）
	18日	宇城広域消防連絡協議会理事会（宇城地域振興局）
	31日	退任式

◇ 位置と地勢

位置 東経 130度31分 北緯 32度38分
東西 48.6km 南北 18km

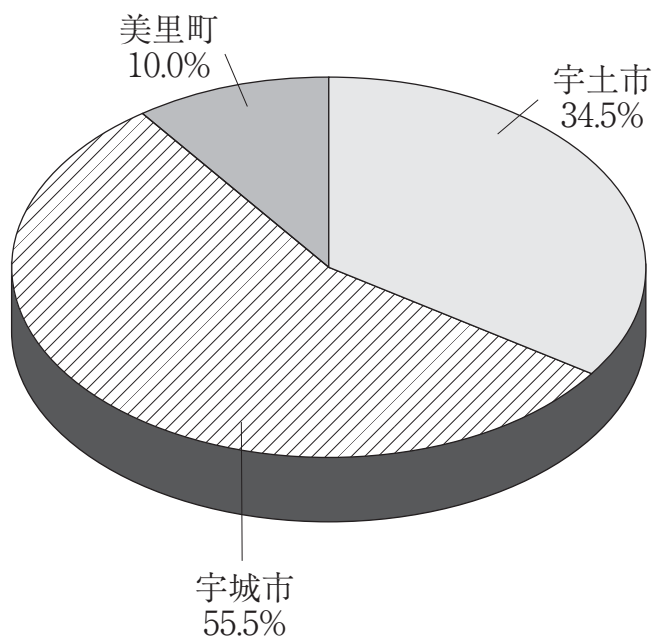
宇城広域連合は、宇土市・宇城市・下益城郡美里町の2市1町で構成されています。有明海に面した熊本県のほぼ中央に位置し、北は熊本市に隣接し、九州縦貫高速自動車道路が中心を縦走しています。その他、主な道路として国道3号線・57号線・218号線・266号線があり、なかでも57号線は天草、雲仙に至る主要観光ルートとなっています。

◇ 面積と人口

(平成27年4月1日現在)

市町別	区分	面積 (km ²)	人口	世帯数	人口密度
宇 土 市		74.19	37,927	14,649	511.21
宇 城 市		188.50	61,089	23,491	324.08
美 里 町		144.03	11,001	4,320	76.38
計		406.72	110,017	42,460	270.50

各市町人口比率



◇ 消防の沿革

年	月	経 過 事 項
40	4	「宇土市外九ヶ町村衛生施設組合」設立
42	4	宇土市が常備消防化の政令で指定市となる
	4	宇土市に消防本部・消防署を開設
44	6	宇土市の救急業務を開始
46	9	富合町の救急業務開始（宇土市との応援協定による）
48	6	10ヶ市町村で「宇城広域消防準備協議会」を設置
49	4	「宇城広域消防衛生施設組合」と改称、消防救急業務を加える
	4	三角町ほか8町村が常備消防化の政令で指定町村となる
	4	宇城広域消防本部・宇城消防署（宇土市消防庁舎で）を開設、業務開始
	4	宇城広域消防本部初代消防長として奥村義人氏が就任
	4	消防職員定数104名と制定される
	4	宇土市消防職員等38名、管外消防職員8名、新規採用16名 計62名で業務開始
	4	第1回組合定例議会招集、組合予算及び条例議決
	4	熊本県消防学校16名入校（第15期生）、同年6月卒業
	5	組合臨時議会招集・東・中・西各分署建設工事の請負契約を議決
	5	消防団との連絡協調のため「宇城広域消防連絡協議会」を設置
	6	熊本県消防協会より広報車を配車
	7	新規職員28名採用、県消防学校入校（第16期生）、同年9月卒業（実員90名）
	7	中分署が仮庁舎にて業務開始
	7	第1回熊本県消防救助技術大会開催（4名出場）
	8	日本船舶協会より救急車の寄贈
	9	東・中・西各分署庁舎落成
	10	東・中・西各分署開署・業務開始
	12	日本自動車工業会より救急車寄贈
50	4	新規職員14名採用、県消防学校入校（第17期生）、同年7月卒業（実員104名）
	10	本部・本署庁舎建設を2ヶ年継続事業として着工
51	6	三角海上保安部との間に「海上における船舶火災の消防活動に関する業務協定」締結
	7	消防本部・本署庁舎落成、移転、業務開始
52	2	初代消防長奥村義人氏退任、次長田中昭氏が消防長職務代理者に就任
	7	万坂トンネルにおける事故発生時の応援協定締結
	11	全国火災予防運動週間に伴い、防火ポスターコンクールを実施
53	2	熊本県下一円第二次救急医療体制発足
	4	第1回熊本県消防職員意見発表会で坂下勲消防士が最優秀賞（九州大会努力賞）
	5	第二代消防長に田中昭氏就任
	8	日本消防協会より救急車寄贈
	10	九州自動車道における消防相互応援協定締結
	12	九州自動車道松橋 IC 開通に伴い中分署救急隊設置
	12	消防職員定数条例改正（104名を111名に）
54	4	熊本県防災行政無線開通（本署）
	4	新規職員8名採用、県消防学校入校（第22期生）、同年10月卒業（実員111名）
	9	組合臨時議会招集（消防業務を除く天明町加入による規約改正等議決）
55	2	はしご車（24m級）購入
	3	日本損害保険協会より化学車寄贈
	3	はしご車車庫建設、訓練用水槽設置（本署）

年	月	経 過 事 項
55	3	熊本県地域救急医療センター開設（本署）
	9	熊本県危険物安全協会宇城支部結成
56	4	教材「消防のしごと」を作成、管内小学校4年生全員に無償配布
	6	火災の激増により特別火災予防運動を行う（1ヶ月）
	12	消防職員定数条例改正（111名を121名に）
57	4	新規職員12名採用、県消防学校入校（第25期生）、同年10月卒業（実員121名）
	5	田代捨己氏組合長就任
	6	第1回婦人防火教室を開催
	10	城南分駐所庁舎落成、開所、業務開始
58	3	（社）日本自動車工業会より救急車の寄贈
	4	新規職員1名採用、県消防学校入校（第26期生）、同10月卒業（実員121名）
	4	4週5休制試行
	9	新規職員1名補充採用（実員121名）
59	2	60歳定年制条例制定（昭和60年3月31日から施行）
	4	県消防学校入校（第27期生1名）、同10月卒業
	8	第15回熊本県消防ポンプ操法大会（ポンプ車の部）優勝：三角町消防団
60	3	県農業共済組合連合会より救急車の寄贈
	6	第11回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
	9	火災情報テレホンサービス開始（10回線 TEL23-3211）
61	7	第12回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
	8	日本消防協会より救急車の寄贈
	9	皇太子、同妃両殿下行啓特別警備本部設置
	12	救急救助活動に関する消防応援協定締結
62	1	特別救助隊設置（本署）
	4	4週5休制本行
	7	宇城幼少年婦人防火委員会発足
	11	「119番の日」制定
63	4	特別救助隊設置（中分署）
平成元年	3	救助工作車購入、本署に配備
	4	署長宮本眞津夫氏、消防長職務代理者に就任
	7	第15回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
	9	第1回「宇城救急フェア」を宇土市で開催
	10	第1回宇城地区幼年消防大会を宇土市で開催
2	1	4週6休制実施
	3	県農業共済組合連合会より救急車の寄贈
	4	新規職員5名採用、消防学校入校（第33期生）、同年10月卒業（実員121名）
	4	本部旗制定
	4	田代捨己氏組合長退任
	5	西田誠氏組合長就任
	6	宇土市と「緊急通報システム事業委託契約」締結
	7	皇太子殿下行啓特別警備本部設置
	8	第1回少年消防クラブ消防署体験学習を開催（1泊2日）
3	4	三角町、不知火町、城南町と「緊急通報システム事業委託契約」締結
	6	雲仙普賢岳噴火に伴い津波警戒（6月13日～11月30日）
4	1	第三代消防長に宮本眞津夫氏就任
	2	熊本県消防大会を宇土市で開催
	3	消防職員定数（121名を131名に）条例改正

年	月	経 過 事 項
4	3	通信指令庁舎落成
	6	第1回幼稚園、保育園指導者防火教室開催
	9	日本損害保険協会より消防ポンプ車寄贈（東分署配備）
5	10	城南町婦人消防隊、全国婦人消防操法大会で優良賞受賞
	3	消防緊急通信指令施設稼動
	3	消防職員定数（131名を133名に）条例改正
6	4	完全週休2日制実施（4週8休）
	4	管内市町村と初の人事交流（2名）
	4	新規職員12名採用、県消防学校入校（第36期生）、同年10月卒業（実員133名）
	4	第16回県消防職員意見発表会で島松一步消防士 最優秀賞（九州大会 優秀賞）
	5	県農業共済組合連合会より救急車の寄贈
	5	通信指令庁舎落成式
	4	新規職員1名採用、県消防学校入校（第37期生）、同年10月卒業（実員133名）
		救急救命士資格取得、第1号誕生（前田修一消防副士長）
	4	豊野分署開署、業務開始
	4	城南分駐所を城南分署に名称変更
7	5	豊野分署庁舎落成式
	11	宇城幼少年婦人防火委員会、日本防火協会より優良団体として受賞
	3	消防職員定数（133名を143名に）条例改正
8	3	宇城広域消防衛生施設組合設立20周年記念誌「20年のあゆみ」を発刊
	4	新規職員12名採用、県消防学校入校（第38期生）、同年10月卒業（実員143名）
	2	住民に対する応急手当普及啓発を目的に普通救命講習会を開催
9	3	高規格救急車購入、本署に配備
	4	網田分署開署、業務開始
	5	網田分署庁舎落成式
10	6	第1回シルバー防火教室を開催
	6	第23回熊本県消防救助技術大会「水上の部」宇土市で開催
	8	第26回全国消防救助技術大会「水上の部」人命救助競技5位入賞
11	4	第四代消防長に伊藤年一氏就任
	4	新規職員3名採用県消防学校入校（第41期生）、同年10月卒業（実員143名）
	4	県農業共済連合会より救急車寄贈（西分署配備）
12	4	西田誠氏組合長退任
	5	田口信夫氏組合長就任
	8	第27回全国消防救助技術大会「陸上の部」斜めブリッジ救助競技入賞
13	3	日本損害保険協会より高規格救急車の寄贈（中分署配備）
	4	新規職員4名採用、県消防学校入校（第42期生）、同年10月卒業（実員142名）
	9	台風18号による高潮被害で不知火町松合地区甚大な被害、12名が死亡
14	10	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練初参加
	11	第7回熊本県幼年消防大会を宇土市で開催
	3	消防職員定数（143名を153名に）条例改正
15	1	本部、署内の情報ネットワーク化開始
	4	第五代消防長に渡辺正孝氏就任
	4	熊本県防災消防航空隊へ隊員1名出向（平成15年3月まで）
16	4	新規職員12名採用県消防学校（第44期生）、同年10月卒業（実員153名）
	8	熊本県防災消防航空隊と合同救急搬送訓練実施（宇土市防災センター）
	9	皇太子殿下、不知火町松合高潮被災地ご視察
17	10	熊本県消防長会秋季総会（宇土マリーナ）

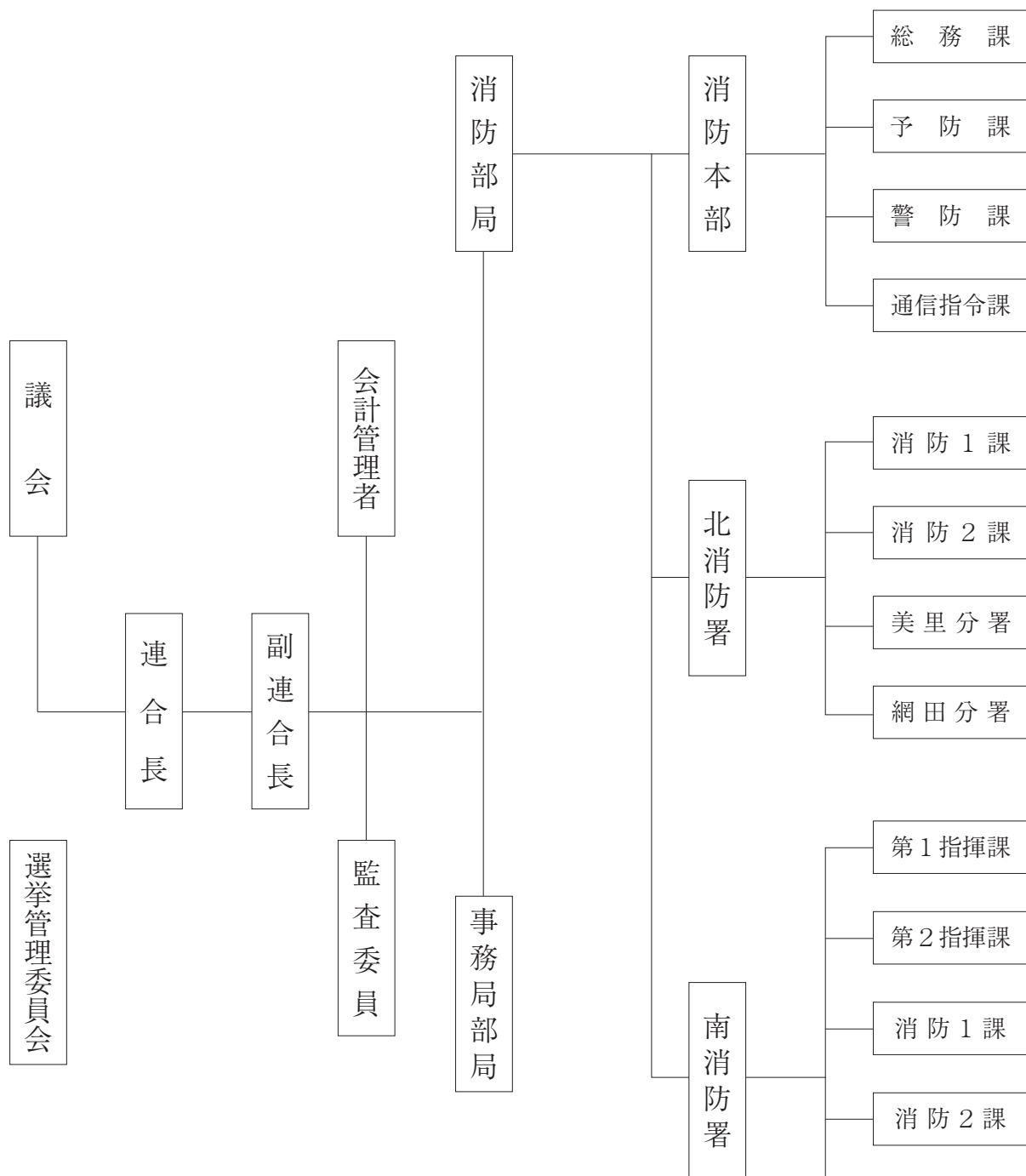
年	月	経 過 事 項
14	1	第1回うき防災フェア'02開催（宇土市民会館）
	4	第六代消防長に松浦孝一氏就任
	4	小川分署開署、業務開始
	4	新規職員2名採用（実員153名）
	5	小川分署庁舎落成式
	5	元消防長田中 昭氏勲5等瑞宝章を受章
	7	第28回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
	11	宇城広域消防衛生施設組合職員に対し衛生管理委員会発足
	12	大規模災害救急救助訓練実施（宇土市体育館周辺）
15	1	うき防災フェア'03開催（松橋町：ウイングまつばせ）
	3	宇城広域消防本部マスタープラン策定
	3	熊本県防災消防航空隊へ出向中の隊員出向期間を終了
	4	第七代消防長に磯部義昭氏就任
	4	熊本県防災消防航空隊へ隊員1名出向（平成17年3月まで）
	5	SARS対策マニュアル策定
	6	第2回熊本県救急教育セミナー開催（松橋町：ウイングまつばせ）
	7	水俣市土石流災害で熊本県消防相互応援協定により捜索活動実施
	11	宇城広域消防本部公式ホームページ開設
16	1	うき防災フェア'04 in 城南開催（城南町：火の君総合文化センター）
	6	高機能消防総合指令センター運用開始
	7	第33回九州地区消防救助指導会（国分市）〔陸上の部〕1種目4名 〔水上の部〕1種目3名出場
	8	第16回全国農業青年交換大会に皇太子殿下御来熊特別警備本部設置 （中央町役場で御休憩）
	9	宇城救急フェアー2004（小川町ダイヤモンドシティ）
	10	宇城広域消防本部発足30周年及び高機能消防通信指令センター落成記念式
	10	宇城広域消防衛生施設組合創立30周年記念誌「30周年のあゆみ」を発刊
	10	城南町小木保育園鼓笛隊セット寄託式
	11	中央町・砥用町が合併し「美里町」誕生
	11	美里町消防団が発足。11分団、団員総数660名。初代団長に渡辺次義氏が就任。
17	1	不知火町・三角町・松橋町・小川町・豊野町が合併し「宇城市」が誕生 宇城消防職員意見発表会（宇城市小川町「ラポート」）
	1	うき防災フェア'05 in 小川（宇城市小川町「ラポート」）
	1	30M級先端屈折はしご付き消防自動車に更新・納車
	4	第八代消防長に杉本貴美男氏就任
	5	宇城MC協議会主催「大規模災害対応訓練」を実施
	9	宇城救急フェアー2005（宇城市小川町「ダイヤモンドシティ熊本南」）
	10	C A F S搭載ポンプ車に更新（西分署配備分）
	11	第7回熊本県下消防大規模災害対応訓練を宇城市三角町で開催
	11	高規格救急車に更新（豊野分署配備分）
18	1	うき防災フェア'06 in 富合（富合町役場前及び「アスパル富合」）
	1	高規格救急車に更新（東分署配備分）
	3	熊本県防災消防航空隊へ出向中の隊員出向期間を終了
	4	新規職員5名採用（消防職4名、救急救命士職1名）、消防学校初任科第49期派遣 （実員154名）
	4	第29回熊本県消防職員意見発表会を富合町「アスパル富合」で開催
	8	第35回全国消防救助技術大会「陸上の部」ロープブリッジ救出4位入賞

年	月	経 過 事 項
18	9	宇城救急フェア2006（宇土市「宇土シティ」）
	11	第1回宇城地区女性消防軽可搬ポンプ操法大会開催（宇土市防災センター）
	11	宇城市松橋町まこと幼稚園鼓笛隊セット寄託式
	11	C A F S 搭載ポンプ車に更新（東分署配備分）
	12	元消防司令長、本田勝嘉氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝単光章を受章
19	1	うき防災フェア'07 in 美里（美里町役場中央庁舎）
	1	高規格救急車に更新（網田分署配備分）
	4	宇城管内五つの一部事務組合と宇城広域連合が統合される 宇城広域連合との統合により「宇城広域消防衛生施設組合」から「宇城広域連合」へ
	4	第九代消防長に中島幸義氏就任
	4	熊本県防災消防航空隊へ隊員1名出向（平成22年3月まで）
	4	新規職員6名採用（消防職6名）、県消防学校初任科第50期派遣（実員155名）
	7	美里町豪雨災害で早楠地区、柏川地区、坂本地区他甚大な被害
	8	第36回全国消防救助技術大会「陸上の部」ロープブリッジ救出入賞
	9	宇城救急フェア2007（宇城市小川町「ダイヤモンドシティ・バリュー」）
	10	第2回宇城地区女性消防軽可搬ポンプ操法大会開催（宇城市豊福グラウンド）
	10	富合町第一幼稚園鼓笛隊セット寄託式
	11	南消防署庁舎落成式、救助工作車配備
19	11	三角分署救急車を高規格救急車に更新
20	1	うき防災フェア'08 in 宇土（宇土市民体育館周辺）
	4	新規職員7名採用（消防職5名、救急救命士職2名）初の女性消防士誕生2名 初任科第51期派遣（実員159名）
	5	元消防司令長中島義春氏、元消防司令長岩村克己（危険業務従事者叙勲）瑞宝単 光章を受章
	8	第37回全国消防救助技術大会「陸上の部」引揚救助 入賞
	9	宇城救急フェア2008（宇土市「宇土シティ」）
	10	宇城市三角町わかき保育園鼓笛隊セット寄託式
	11	元消防正監宮本眞津夫氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章を受章
	12	城南分署救急車を高規格救急車に更新
21	1	うき防災フェア'09 in 宇城（宇城市役所周辺）
	2	宇城広域消防本部携帯サイト運用開始
	4	第十代消防長に河野富寛氏就任 新規職員5名採用（消防職4名、救急救命士職1名）女性消防士誕生1名 初任 科第52期派遣（実員160名）
	8	FAX119番・Eメール119番運用開始
	10	美里町女性消防隊が横浜市で開催された第19回全国女性消防操法大会で準優勝
	11	元消防監佐方大和氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
22	1	うき防災フェア'10 in 城南（火の君文化センター）
	4	第十一代消防長に橘忠義氏就任
	4	新規職員12名採用（消防職10名、救急救命士職2名）初任科第53期派遣（実員162名）
	4	元消防監前田大和氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
	4	元消防正監渡邊正孝氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
	11	元消防監高山正辰氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝単光章受章
23	1	「うき防災フェア'11 in 美里」（美里町中央庁舎）
	3	緊急消防援助隊宇城隊（第1次、第2次計12名、車両2台）が東日本大震災の被災地（宮城県仙台市）へ出動（3月14日から3月23日まで）
	4	新規職員8名採用（消防職8名）初任科第54期派遣 同年9月卒業（実員163名）
	4	指揮隊設置（南消防署）

年	月	経 過 事 項
23	10	美里町女性消防隊が神奈川県で開催された第20回全国女性消防操法大会で準優勝
	11	元消防正監松浦孝一氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
24	1	南消防署小川分署905号車更新
	1	うき防災フェア '12 in 宇土
	2	携帯電話位置情報システム（統合型）運用開始
	2	南消防署 303号車（化学車）更新
	3	「うき防火防災写真展」開催（宇土シティモール）
	4	新規職員9名採用（消防職8名、救急救命士職1名）（実員161名） 初任科第55期派遣 同年9月卒業
	7	九州北部大災害による大規模災害応援（阿蘇市）
	8	熊本県女性消防操法大会（宇城市）美里町女性消防隊が優勝
	9	大規模災害対応訓練（吉無田高原）
	10	堅志田保育園幼少年クラブ和太鼓セット寄託式
	12	北消防署102号車更新 南消防署302号車更新
25	1	うき防災フェア '13 in 宇城（宇城市役所）
	4	新規職員7名採用（消防職7名）（実員161名） 内6名初任科第56期派遣 同年9月卒業
	4	宇城広域連合へ人事交流のため1名派遣（2年間）
	8	第42回全国消防救助技術大会「陸上の部」はしご登はん入賞
	10	小木保育園幼少年クラブ和太鼓セット寄託式
	11	熊本県下消防大規模災害対応訓練（水俣市）
	11	宇城市婦人防火クラブが自治体消防65周年記念表彰受賞
26	1	うき防災フェア '14 in 美里
	2	北消防署資機材搬送車更新
	3	高機能消防指令センター・消防救急デジタル無線システム運用開始
	3	熊本市が宇城広域連合から脱退（熊本市南区富合町・城南町が管轄から外れる）
	4	新規職員4名採用（消防職3名、救急救命士職1名）（実員152名） 内3名初任科第58期派遣 同年9月卒業
	4	熊本県防災消防航空隊1名派遣（3年間）
	4	元消防司令堀田正男氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
	7	宇城市小川町大火
	8	第42回全国消防救助技術大会「陸上の部」はしご登はん入賞
	10	小木保育園幼少年クラブ和太鼓セット寄託式
	11	熊本県下消防大規模災害対応訓練（水俣市）
	11	宇城市婦人防火クラブが自治体消防65周年記念表彰受賞
27	1	うき防災フェア '15 in 宇土
	2	北消防署105号車（救急車）更新

◇ 宇城広域連合機構図

(平成27年4月1日現在)



	定数	実員
事務局部局	55人	34人
消防部局	155人	150人
合 計	210人	184人

◇ 定数及び任期

定 数	関係市町名			議 員	連合長	副連合長	会計管理者	監査委員
	宇 土 市	3	関係市町の長のうちから、関係市町の長が投票により、これを選挙する。	広域連合長に選任された市町の長以外の関係市町の長をもって充てる。	広域連合長の補助機関である職員のうちから、広域連合長が命ずる。	識見を有する者 2名		
	宇 城 市	5						
	美 里 町	2						
	計	10						
任 期			関係市町の議会の議員として任期とする。	広域連合長及び副広域連合長の任期は、関係市町の長としての任期による。		—	識見を有する者 4年 広域連合議員 議員の任期	

◇ 歴代組合長及び連合長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代	大 和 忠 三	昭和49年 4 月 1 日	昭和57年 4 月 28日
第 二 代	田 代 捨 己	昭和57年 4 月 30日	平成 2 年 4 月 28日
第 三 代	西 田 誠	平成 2 年 4 月 29日	平成10年 4 月 28日
第 四 代	田 口 信 夫	平成10年 5 月 8 日	平成19年 3 月 31日
初代連合長	田 口 信 夫	平成19年 4 月 1 日	平成22年 4 月 28日
第 二 代	篠 崎 鐵 男	平成22年 4 月 30日	平成25年 2 月 26日
第 三 代	守 田 憲 史	平成25年 2 月 27日	現在に至る

◇ 歴代消防長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代	奥 村 義 人	昭和49年 4 月 1 日	昭和52年 1 月 31日
第 2 代	田 中 昭	昭和53年 5 月 1 日	平成元年 3 月 31日
第 3 代	宮 本 眞津夫	平成 4 年 1 月 1 日	平成10年 3 月 31日
第 4 代	伊 藤 年 一	平成10年 4 月 1 日	平成13年 3 月 31日
第 5 代	渡 辺 正 孝	平成13年 4 月 1 日	平成14年 3 月 31日
第 6 代	松 浦 孝 一	平成14年 4 月 1 日	平成15年 3 月 31日
第 7 代	磯 部 義 昭	平成15年 4 月 1 日	平成17年 3 月 31日
第 8 代	杉 本 貴美男	平成17年 4 月 1 日	平成19年 3 月 31日
第 9 代	中 島 幸 義	平成19年 4 月 1 日	平成21年 3 月 31日
第 10 代	河 野 富 寛	平成21年 4 月 1 日	平成22年 3 月 31日
第 11 代	橘 忠 義	平成22年 4 月 1 日	平成25年 3 月 31日
第 12 代	坂 下 勲	平成25年 4 月 1 日	現在に至る

◇ 消防庁舎の現況 (1)



署 所 名	消防本部・北消防署
所 在 地	宇土市新松原町159-1
構 造	鉄筋コンクリート2階建
建 築 面 積	634.9㎡
延 べ 面 積	1,175.4㎡
敷 地 面 積	4,594.3㎡
建 築 年 月 日	昭和51年6月30日



署 所 名	通信指令棟
所 在 地	宇土市新松原町159-1
構 造	鉄筋コンクリート2階建
建 築 面 積	145.5㎡
延 べ 面 積	296.1㎡
敷 地 面 積	4,594.3㎡
建 築 年 月 日	平成4年3月13日



署 所 名	南消防署
所 在 地	宇城市松橋町豊崎1547-1
構 造	鉄筋コンクリート2階建
建 築 面 積	1,029.7㎡
延 べ 面 積	1,552.7㎡
敷 地 面 積	11,498.0㎡
建 築 年 月 日	平成19年10月30日



署 所 名	美里分署
所 在 地	下益城郡美里町大窪837-5
構 造	鉄筋コンクリート平屋建
建 築 面 積	272.0㎡
延 べ 面 積	260.2㎡
敷 地 面 積	975.6㎡
建 築 年 月 日	昭和49年9月30日

◇ 消防庁舎の現況 (2)



署 所 名	三角分署
所 在 地	宇城市三角町中村102-3
構 造	鉄筋コンクリート平屋建
建 築 面 積	316.0㎡
延 べ 面 積	316.0㎡
敷 地 面 積	976.0㎡
建 築 年 月 日	昭和49年9月30日



署 所 名	豊野分署
所 在 地	宇城市豊野町山崎385-1
構 造	鉄筋コンクリート平屋建
建 築 面 積	331.2㎡
延 べ 面 積	315.5㎡
敷 地 面 積	3,637.1㎡
建 築 年 月 日	平成6年3月10日



署 所 名	網田分署
所 在 地	宇土市上網田町3651-1
構 造	鉄筋コンクリート平屋建
建 築 面 積	397.1㎡
延 べ 面 積	363.5㎡
敷 地 面 積	2,958.0㎡
建 築 年 月 日	平成8年2月29日



署 所 名	小川分署
所 在 地	宇城市小川町南部田130-1
構 造	鉄筋コンクリート平屋建
建 築 面 積	442.8㎡
延 べ 面 積	368.8㎡
敷 地 面 積	2,884.0㎡
建 築 年 月 日	平成14年3月15日

◇ 常備消防予算の概要

(歳入)

(単位：千円)

款	項	平成27年度	平成26年度	比較	伸率(%)
分担金及び負担金	負担金	1,316,269	1,361,132	△ 44,863	-0.03
使用料及び手数料	手数料	5,134	6,070	△ 936	-0.15
国庫支出金	国庫補助金	0	13,043	△ 13,043	
県支出金	県補助金	252	277	△ 25	-0.09
財産収入	財産運用収入	11	11	0	0.00
諸収入	雑入	5,589	5,443	146	0.03
広域連合債	広域連合債	39,000	11,700	27,300	
繰入金	繰入金	57,255	0	57,255	
歳入合計		1,423,510	1,397,676	25,834	0.02

(歳出)

(単位：千円)

款(目)	平成27年度	平成26年度	比較	伸率(%)
1：消防費	1,310,270	1,284,706	25,564	0.02
：消防施設費	53,044	33,249	19,795	0.60
2：公債費	55,196	74,721	△ 19,525	-0.26
3：予備費	5,000	5,000	0	0.00
歳出合計	1,423,510	1,397,676	25,834	0.02

平成27年度市町別一般会計予算と消防予算(当初)

(単位：千円)

市町	区分	一般会計予算	消防費予算	消防費内訳		一般会計と 消防費の比率
				常備	非常備	
宇土市		14,080,000	532,556	369,146	71,712	3.78%
宇城市		28,833,008	1,016,476	753,140	186,959	3.53%
美里町		6,407,000	249,497	182,749	66,748	3.89%
合計		49,320,008	1,798,529	1,305,035	325,419	3.65%